

2023年度 長谷エグループCSR行動計画

4つのCSR 取り組みテーマ	マテリアリティ (重要課題)	創業100周年(2037年) ありたい姿	2020-2024年度 長谷エグループの取り組み項目	指標(KPI) / 目標数値	実績
住んでいたい空間 様々なひとが安心して暮らし、成長し、それぞれのスタイルで活き活きと過ごす空間をつくっていきます。保育、教育、介護、福祉など、暮らしの質を上げていくための事業を推進するとともに、更なる安全・安心と環境配慮を暮らしのスタンダードにしていきます。	持続可能な暮らしとまちづくり	1 災害に強い暮らしとまちづくりに貢献している	①マンションにおけるハード・ソフトの災害対策推進	・災害に強いマンション提案仕様(新築)ルネ物件採用100%	100%
		2 保育、教育、介護、福祉をはじめ、暮らしに関わる様々なサービスへ容易にアクセスできるまちづくりに貢献している	①住宅を核とした複合開発の推進	・取り組み件数	4件(新規・継続)推進中
		3 地方活性化を推進している	①地方での事業展開推進	・展開エリア数	7エリア
		4 地域の社会課題解決モデルを広く社会に提示している	①地域活性化への貢献	・事業推進件数	6件
	製品(サービス)の安全	5 新たな住まいと暮らしの価値を提供し、子どもからシニアまで多様なライフスタイルを支えている	①多様なライフスタイルに応える建物・サービスの提供 ②超高齢社会に対応する高齢者施設・住宅・介護サービスの開発・提供等 ③マンション再生事業の推進 ④再開発事業の推進	・事業開発件数 ・高齢者施設・住宅・サービス事業化件数 ・建替施工実績(累計) ・事業協力した再開発実績(累計)	6件(新規・継続)推進中 2件 42件(竣工済分) 17件(竣工済分)
		6 安全・安心・快適な建物とサービスの供給を徹底して追求し、長寿命な住まいを提供している	①品質の維持・向上 ②ICTを活用した防犯・見守りシステムの導入	・ISO9001外部審査指摘件数ゼロ ・長谷エプレミアムアフターサービス採用戸数 ・BIM&LIM(住まい情報と暮らし情報)プラットフォームの確立に向けた検証継続	0件 東:8,692戸(累計86,924戸) 西:2,880戸(累計36,049戸) 検証継続
	技術開発	7 新たな住まいと暮らしの価値を提供し、子どもからシニアまで多様なライフスタイルを支えている	①DX具現化に向けた取り組み	・取り組み件数	44案件
		8 住まいと暮らしの環境技術をリードする企業になっている	①マンション由来の環境負荷低減を実現する技術の開発・採用 ②災害対策技術の開発	・環境負荷低減技術開発件数 ・周辺環境配慮技術開発件数 【長谷エコーポレーション】ISO14001目標 ・環境配慮設計採用率 ・災害対策技術開発件数(地震(免振・制振・耐震)・台風等)	3件完了、8件継続中 1件完了 東:98.0%、西:99.3% 2件完了、3件継続中
		9 地域コミュニティ形成に貢献している	①地域やマンション住民同士の交流によるコミュニティ形成の仕掛けづくり	・長谷エコミュニティ管理物件でのイベント開催(300戸以上総合管理物件にて年1回)	229件
		10 災害発生時の暮らしの復旧を支援している	①復旧支援に繋がる設備の整備	・防災3点セット採用件数 -WELL UP(非常用飲料水生成システム) -かまどツール -マンホールトイレ	43台 88台 137台
働いていたい場所 多様な人びとが活躍する、安全で生産性の高い職場をつくっていきます。住まいと暮らしに関わる技術とノウハウを備えた人材が、熱意溢れるチームワークの広がる職場で、協力会社とともに今と未来のまちづくりに挑戦していきます。	人的資本(ダイバーシティ&インクルージョン・人材育成)	多様な個性・価値観を認め合い、すべての社員がやりがいを持って、自分らしく活躍できる環境が整っている	①働き方改革の推進	・MOST活動 [※] の推進 ※グループ全体で職場環境の改善を目指す活動 ・テレワークの推進(在宅勤務等)	計画通り実施 継続実施
			②様々な職場での女性の登用と活躍支援	・女性管理職登用の促進(前年実績以上) ・えるぼし認定取得 ・女性社員比率30%以上 【長谷エコーポレーション】 ・新卒採用における女性比率30% ・女性社員年間離職率3%以下 ・くるみん認定取得	女性管理職比率10.2% 未取得 31.7% 21.6% 5.3% 未取得
			③育児・介護関連の支援制度の拡充と推進	【長谷エコーポレーション】 ・配偶者出産休暇取得率 80% ・育児休業取得率(男性) 50% ・こども休職取得率(男性) 50%	64.0% 36.0% 46.7%
			④障がい者と共に働く職場の実現	・障がい者雇用率2.3%	2.38%
			⑤シニア人材の活躍に向けた支援	・60歳研修受講人数 ・定年再活用者数	139名 327名(24年3月末時点)
			⑥外国人社員が活躍できる職場環境・インフラの整備と推進	・体制整備	継続
	労働環境・安全衛生	12 未来の住まいと暮らしに関わる人材を育成する多種多様な教育を実施している	①自律的に成長・進化・挑戦し続ける人材・組織づくり 経営幹部候補の計画的な輩出 新たな戦略を実現する人材育成 ②技術・スキルの継承	・自己学習支援「長谷エビジネスカレッジ」受講人数 ・キャリア研修の受講人数 ・経営者養成講座の受講人数 ・DXアカデミーの受講人数 ・英語教育の受講人数 ・建設キャリアアップシステム登録率 ・長谷エグループ技術教育の受講人数	2,243名 153名 120名 708名 44名 東:79%、西:72% 227名
		13 住まいと暮らしについて、子どもから大人まで広く学べる場を提供している	①外部とのコミュニケーション強化 ②イベント等による啓蒙	・長谷エマンションミュージアム来館者数 ・イベント件数、参加人数	4,157名 1件、757名
		14 すべての職場で安全で衛生的な労働環境を実現している	①労働環境の整備・安全衛生管理体制の徹底	・中央安全衛生委員会の開催(年1回) 【長谷エコーポレーション】 ・死亡・重大事故災害ゼロ ・労働災害発生数率0.60以下 ・労働災害強度率0.01以下	年1回開催 2件 0.14 0.51
		15 社員一人ひとりの、心身の健康づくりを支援している	①健康経営の実践 ②従業員の心身の健康増進	・グループ健康経営推進委員会の開催(年1回) ・健康経営優良法人の認定取得 ・健康診断受診率100% ・特定保健指導実施率50% ・ストレスチェック受検率100%	年1回開催 認定取得 100% 44.1% 98.2%
業務効率化・生産性向上	16 協力会社とともに安全で生産性の高い職場を実現している	①協力会社との連携を強化・継続推進(バリューアップ活動の継続実施) ②協力会社との連携によるDX推進・施工自動化技術の開発 ③協力会社におけるリスク対策	・バリューアップ活動報告会/各協力会社組織総会の開催(年1回) ・開発テーマ数 ・総会にて啓蒙活動を実施(年1回)	年1回開催 2件 年1回開催	
	17 業務効率化・生産性向上につながる先進技術活用をリードしている	①DX推進による労働生産性向上	・業務改善施策件数	3件	

健康経営の推進

「役職員の健康なくして成果なし」をスローガンに「健康HASEKO元気PLAN」と銘打って役職員の健康づくりにつながる諸施策を進めております。当社社長による「長谷工グループ健康宣言」の下、「グループ健康経営推進委員会」を設置、また2021年には、全ての社員が心身ともに健康であり続け、一人ひとりがより活力を持って働くことのできる企業を目指すために、解決したい経営課題と、そのための健康投資(健康推進施策)とのつながりを見える化した長谷工グループ健康経営戦略マップを策定の上、健康経営を進めて

おります。

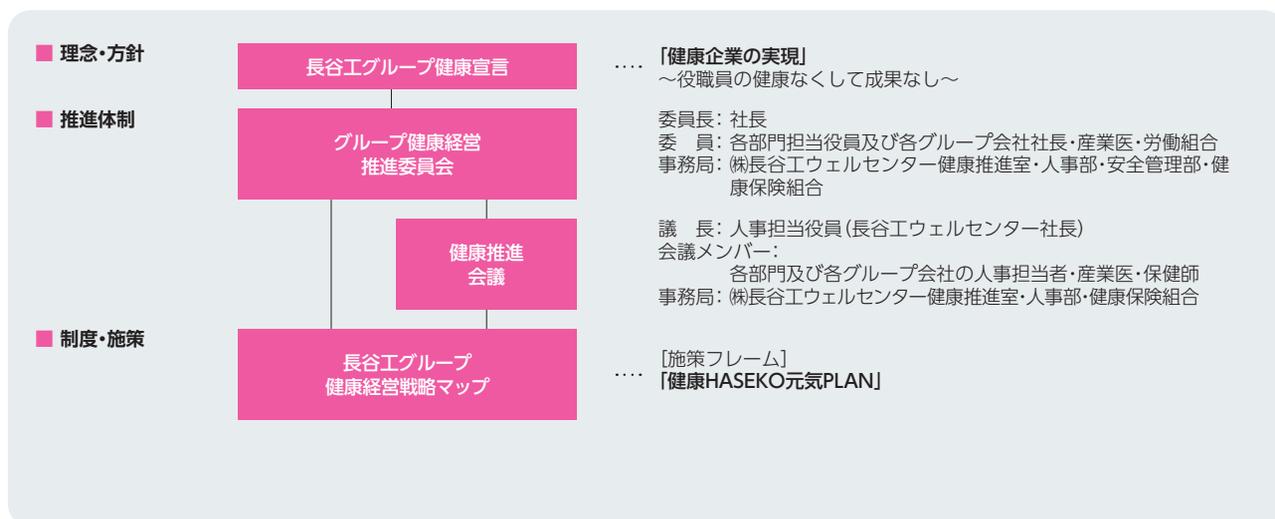
こうした取り組みの結果、当社とその関係会社は、経済産業省と日本健康会議が主催する「健康経営優良法人2024(大規模法人部門(ホワイト500))」に認定されております。



健康経営の推進体制

「長谷工グループ健康宣言」の下、2018年度より「グループ健康経営推進委員会」を設置し社員の健康保持・増進に関する全社方針・目標・計画・進捗に関する意思決定・情報共有を行っています。また、同委員会の下位組織として「健康推進会議」を立ち上げ、健康セミナーや保健指導の実施状況の

共有に加え、グループ会社それぞれの事情に応じた健康推進企画の策定やストレスチェック集団分析結果を議論し合うなど健康経営に対して企業グループ横断的に取り組む体制を整備しています。



最終的な目標指標 (KPI)

長谷工グループ健康経営戦略マップにおいて最終的な目標指標を定めており、その測定方法および直近2か年の実績値は以下の通りです。目標値に向けて、健康管理委員会の開催や企業内診療所の保健スタッフによる個別フォローにより心身の健康リスクが高い者に対するケアに注力しています。尚、アブゼンティーズム目標値については現状のスコアを少しずつ改善するという考え方で目標設定しております。(目標指標はグループ全体)

最終的な目標指標	測定方法	単位	実績値		目標値
			2022年度	2023年度	2023年度
アブゼンティーズム	病気による欠勤・休職総日数を従業員数で除して計測	日	2.1	2.1	1.6
プレゼンティーズム	従業員アンケート内設問「病気やけががないときに発揮できる仕事の出来を100%として過去4週間を自己評価」にて計測(100点満点)	点	76.9	77.1	78
ワークエンゲージメント	従業員アンケート内設問「仕事への興味関心」に「ある」と回答した割合	%	68.0	66.2	—
	従業員アンケート内設問「仕事に対する①活力・②熱意・③没頭」の3項目スコア(0=全くない~6=いつも感じる)の単純平均	点	3.41	3.37	3.42
離職率	正社員年間離職率	%	5.4	5.7	—